

「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」

平成30年度取組結果概要

本市では、「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画（計画期間：平成28年度～令和2年度）」を策定し、経営の観点に立脚した行政運営を推進するため、資源である「ヒト・モノ・カネ・情報」を最大限に活用し、行政サービスの向上、より健全な財政運営等を推進することとしております。このため「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」では、全職員が「市民との協働の視点」「公民連携の視点」「事務事業の見直しの視点」「組織・人材マネジメントの視点」「自主・自律的な財政運営の視点」の5つの視点で行政改革に取り組むこととしております。

この度、「第5次八潮市行政改革大綱・実施計画」に基づく平成30年度の取組結果を取りまとめましたので報告します。

【取組結果概要】

- 「取組達成度」は、年度ごとの取組内容（数値目標）と比較して、4段階（計画以上達成「A」、計画通り達成「B」、計画以下「C」、進捗なし（実施案件なし）「-」）で評価しました。

取組達成度は、73の取組において評価し、計画以上達成の「A」は10項目、計画通り達成の「B」は49項目、計画以下の「C」は13項目、進捗なし（実施案件なし）の「-」は1項目で、取組の約8割が目標を達成できたという結果になりました。

- 財政効果額は、平成30年度については、有料広告の掲載に関し約248万円、市税・国民健康保険税の納税率の向上に関し約3億6,755万円であり、合計額は約4億7,474万円となりました。